

# 主体性・協働性を育成する入学前教育の取組みとその成果

## —産業能率大学での実施事例を中心に—

企画者：林 巧樹 産業能率大学入試企画部

話題提供者：松岡 俊 産業能率大学情報マネジメント学部

話題提供者：齊藤弘通 産業能率大学経営学部

企画者、話題提供者：渡邊道子 産業能率大学入試企画部

### ・本プログラム開発の経緯と現状

産業能率大学では文部科学省、大学教育再生加速プログラム（AP）採択を受け、複数のユニットに分かれ各種のプログラムを推進しています。

そのうちのひとつが高大接続ユニットです。

高大接続ユニットでは現在、高校生を対象とした二つのプログラムを開発、展開中です。そのうちのひとつが「主体的学習者育成プログラム」であり、二つめが「協働的学習者育成プログラム」です。

本プログラムは 2016 年度よりプログラムの企画開発に着手し、2018 年度までに神奈川県、群馬県、沖縄県、三重県、静岡県、宮城県、京都府、の高等学校 7 校でプログラムを実施し、高校生の理解度、また主体的、協働的な学びへと昇華されているかなどの調査を行い改善に努めてきました。

### ・本プログラムの入学前教育への導入

加えて、本プログラムを高大接続の観点から 2017 年度より A0・推薦系および一般入試系など全ての本学への入学予定者に対して入学が決定した段階で数字に亘り実施してきました。

入学前の段階で学びに対する興味・関心を高め、初年次教育（PBLなど）で探究心を高め、3、4 年次に成果を伴った自己肯定感を養い、最終的にリーダーシップ（自主性・率先性）を強めることができることを目指して現在授業カリキュラムの見直しを行っています。

これらを踏まえ、新しい入試選抜制度時代での入学前教育のあり方に関する提言と2年間の取り組みについての成果を中心に報告いたします。

### ・本プログラムの概要

今回のフォーラムセッションでは、先ず、最初のプログラム「主体的学習者育成プログラム」の開発意図、高等学校生徒への実施状況、高等学校教員へのコンサルテーションの実施状況、入学前教育への導入などについて概観いたします。

その後で産業能率大学における入学前教育での実施状況についてその成果、今後の展開とともに解説いたします。

また、本セッションにご参加いただいた皆様にもプログラムを体験していただき感想、ご助言をいただければと考えております。

尚、本プログラムは、問題発見編と問題解決編との2部構成になっています。

- (1) 「主体的学習者育成プログラム」の開発
- (2) 「主体的学習者育成プログラム」の構成

#### << 問題発見編 >>

現在求められる人材像

主体的学習者とはなにか

主体的学習者診断テスト

ウォーミングアップテスト

ここでは普段見慣れている日常生活を別の視点から見直すことで新たな気づき、新たな視点に立てるように進めます

問題発見ケーススタディー

食事の風景からわかること

振り返りと次回までの課題

#### << 問題解決編 >>

主体的学習者診断テスト

ウォーミングアップテスト

問題解決ケーススタディー

ワーキングマザーの一日

振り返り

- (3) プログラムの問題点と改善点  
入学前教育での課題